

12月室内例会の ご案内

今月は例会の**開始時刻を 18:00**とします。皆様のご意見を基に、新しい試みとして、12月に限って開始時刻を前倒するものですから、お間違いの無いようご注意ください。

○日時 12月19日(水) 18時00分から19時45分

○場所 西公会堂 2F 第一会議室

12月の室内例会では、6月に引き続き、山岳スポーツ指導協会会員で(公社)日本山岳ガイド協会登山ガイドⅢ/気象予報士の 上村 博道 氏をお招きして、特別講話をいただきます。

演 題: 『高層天気図から事前にどう判断するか!!』

お話しいただく内容;

予定の山行について、事前にどのように気象状況を把握し、状況判断すべきか否か?

山行直前の気象状況は勿論、期間中の気象急変等にどう対応するか など、

実例を交えながら 山の天気を知る上での留意点を高層天気図を基に分かりやすく解説していただきます。



上村 博道ガイド

多数の皆様の ご参加をお待ちしています。

上村 博道 氏のプロフィール

1965年(S40年)3月 東京生まれ 国内では北海道・春季日高山脈全山縦走、春季知床半島縦走など積雪期の縦走を主体とした山行を行い、海外では、エベレスト(8848m)、マッキンレー(6194m)、アコンカグア(6960m)の登頂から、カナダ・バフィン島スキー横断(1500km)などを行う冒険家タイプの登山家。2014年、気象予報士に合格。ガイドで気象予報士として、山の天気と登山計画のかかわりを研究している。その数多い国内外の登山経験を基にした、分かり易い山の気象解説はとても好評。(公社)日本山岳ガイド協会登山ガイドⅢ/気象予報士/山岳スポーツ指導協会会員

文責: みろく山の会 例会部